

遺族年金・妻の老齢年金の計算シート

※2022年度の法令等の金額を参考にしています。

【死亡保険金の計算シート】の作成方法

- ①記入シートを入力する。 ①のシートに入力すると、②のシートに自動入力されます。
- ②遺族年金・妻の老齢年金計算シートを入力
- ③②の合計金額を元に、③必要保障額計算シートに入力する。

(1) 遺族基礎年金 (国民年金)

※入力する欄の■に「1」を入力して下さい

【記入方法】

18歳未満の子どもを持つ配偶者(※)が記入する

◆子どもが3人の場合
③②①子どもの年齢の■に「1」、■に年齢を入力する

◆子どもが2人の場合
②①子どもの年齢の■に「1」、■に年齢を入力する

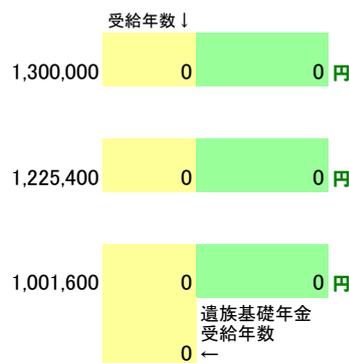
◆子どもが1人の場合
①子どもの年齢の■に「1」、■に年齢を入力する

◆18歳未満の子ども3人の場合 ③一番上の子どもの年齢

◆18歳未満の子ども2人の場合 ②上の子どもの年齢

◆18歳未満の子ども1人の場合 ①子どもの年齢

※支給要件に該当した配偶者。



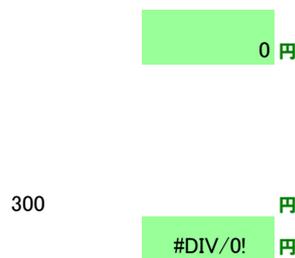
(2) 遺族厚生年金 (ねんきん定期便を参照)

夫の『ねんきん定期便』を見て記入して下さい

◆該当する年齢の欄の、■に「1」を入力し、■の欄に力する

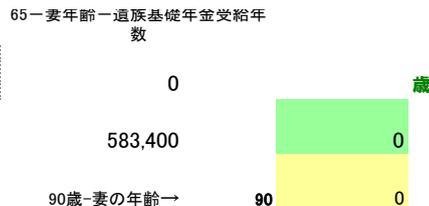
【50歳以上】
老齢年金の額額と見込額(1年間の受取見込額)の
老齢厚生年金の金額

【50歳未満】
これまでの加入実績に応じた年金額(年額)老齢厚生年金
これまでの年金加入期間(厚生年金保険) 月



◆■に「1」を入力し、妻の年齢を■に入力する

【中高齢寡婦加算】
妻の年齢



遺族年金・妻の老齢年金の計算シート

※2022年度の法令等の金額を参考にしています。

【遺族年金・妻の老齢年金計算シート】の作成方法

1. <①記入シート>に入力すると、この②のシートに自動入力されます。
2. ■の欄には自動計算された数字が表示されます。
3. (2) 遺族厚生年金の■欄には、①②のいずれかの数字を入力して下さい。
4. 遺族年金・妻の老齢年金の合計額が出ます。

(1) 遺族基礎年金（国民年金）

*4人目以降は1人につき75,000円加算

・18歳未満の子ども3人の場合 $1,300,000円 \times (18歳 - \text{上の子どもの年齢}) = 0$

・18歳未満の子ども2人の場合 $1,225,400円 \times (18歳 - \text{上の子どもの年齢}) = 0$

・18歳未満の子ども1人の場合 $1,001,600円 \times (18歳 - \text{上の子どもの年齢}) = 0$

(1) 遺族基礎年金額

0

(2) 遺族厚生年金（ねんきん定期便を参照）

【50歳以上】
特別支給の老齢年金額 $\times 3/4 = 0$ ①遺族厚生年金額

【50歳未満】
これまでの加入実績に応じた老齢厚生年金 \div これまでの年金加入期間(厚生年金保険) $\times 300 \times 3/4 = \#DIV/0!$ ②遺族厚生年金額
※「#DIV/0!」は計算には影響しません

【中高齢寡婦加算】
 $586,300 \times (65歳 - \text{妻の年齢} - \text{遺族基礎年金受給年数}) = 0$ ③中高齢寡婦加算金額

①②いずれかの年金額をご自分で入力して下さい

$\text{■} \times (90歳 - \text{妻の年齢}) + \text{③中高齢寡婦加算金額} = 0$ (2) 遺族厚生年金合計額

(3) 妻の老齢基礎年金

$777,800円 \times (90歳 - 65歳) \times 25年 = 19,445,000$ (3) 妻の老齢基礎年金
* 妻が40年間保険料を納めた場合の満額の年金額

合計金額

(1) 遺族基礎年金額 + (2) 遺族厚生年金額 + (3) 妻の老齢基礎年金額 $= 19,445,000$

★ 年金見込み額の試算は『ねんきんネット』に登録すると試算できます。 http://www.nenkin.go.jp/n_net/index.html

③死亡保険金の計算シート

※2022年度の法令等の金額を参考にしています。

【死亡保険金の計算シート】の作成方法

- ①記入シートを入力する。①のシートに入力すると、②のシートに自動入力されます。
- ②遺族年金・妻の老齢年金計算シートを入力
- ③必要保障額計算シートを入力する。に数字を入力するとに自動入力されます。
②遺族年金等の合計金額がに自動入力される

【夫死亡後の支出】 *ローンと教育費を差し引いた額で記入

*妻が一人で生活できる金額を入力する

妻の生涯生活費 $\text{万円} \times \text{90歳-現在の年齢年} = \text{0万円}$

*末っ子が独立するまでの生活費

末子22歳までの生活費 $\text{万円} \times \text{22歳-末子の年齢年} = \text{0万円}$

子どもの名前 進路に従って見積もる(概算でOK)

の教育費 = 万円

の教育費 = 万円

の教育費 = 万円

子どもの結婚資金 $\text{万円} \times \text{人} = \text{0万円}$

住宅ローン・家賃 $\text{万円} \times \text{返済額・家賃(年間)年} = \text{0万円}$

死亡整理金 万円 (車ローン・クレジットローン・葬式代など)

不時の出費 万円 (家の改築・改装、車・家具の買い替えなど)

① 支出の合計 0万円

【夫死亡後の収入】

に数字が入っていますが、①②のシートを記入して頂くと値が自動更新されます。

遺族年金・妻の老齢年金 ②シートの結果 1,945万円

妻の収入 $\text{万円} \times \text{働ける年数年} = \text{0万円}$

死亡退職金 万円

現在の貯蓄 万円

② 収入の合計 1,945万円

必要な死亡保険金 ①-② -1,945万円

に数字が入っていますが、①②③のシートを記入して頂くと値が自動更新されます。

【参考資料】死亡保険金の計算シート

【夫死亡後の支出】 *ローンと教育費を差し引いた年間支出

妻の生涯生活費 $\text{年 万円} \times \text{90歳-現在の年齢年} = \text{万円}$

子どもの必要な生活費 子供を扶養する年数

子どもを扶養する期間の生活費 $\text{年 万円} \times \text{年} = \text{万円}$

子どもの名前 進路に従って見積もる(概算でOK)

の教育費 = 万円

の教育費 = 万円

の教育費 = 万円

子どもの結婚資金 $\text{万円} \times \text{人} = \text{万円}$

住宅ローン・家賃 $\text{万円} \times \text{家賃(年間)年} = \text{万円}$

死亡整理金 万円 (車ローン・クレジットローン・葬式代など)

不時の出費 万円 (家の改築・改装、車・家具の買い替えなど)

① 支出の合計 万円

【夫死亡後の収入】

遺族年金&老齢年金 万円

妻の収入 $\text{年間収入 万円} \times \text{働ける年数年} = \text{万円}$

死亡退職金 万円

現在の貯蓄 万円

② 収入の合計 万円

必要な死亡保険金 ①-② 万円

| 【Mさん一家】会社員 40代 | |
|----------------------|----------------------|
| Mさん | 41歳 会社員 厚生年金加入 (18年) |
| 妻 | 38歳 国民年金第3号被保険者 |
| 長男 | 10歳(小学5年生) |
| 長女 | 6歳(小学1年生) |
| 収入 | 42万円/月 |
| ローンで持ち家購入し返済中 | |
| ローンと教育費以外の年間支出 360万円 | |
| 妻は夫の死後 65歳まで働く | |

| Mさんの試算例(夫死亡後の支出) | |
|------------------|--|
| 妻の生涯生活費 | 年 $360 \text{万} \times 0.5 \times (90-38) = 9,360 \text{万円}$ |
| 末子 22歳までの生活費 | 年 $360 \text{万} \times 0.2 \times (22-6) = 1,152 \text{万円}$ |
| 長男の教育費 | $20 \text{万} + 60 \text{万} + 90 \text{万} + 440 \text{万} = 610 \text{万円}$ |
| 長女の教育費 | $70 \text{万} + 60 \text{万} + 90 \text{万} + 440 \text{万} = 660 \text{万円}$ |
| 子どもの結婚資金援助 | なし |
| 住宅費 | 年 $20 \text{万} \times (90-38) = 1,040 \text{万円}$ |
| 死亡整理金 | 200万円 |
| 不時の出費 | 1,000万円 |
| 支出合計 | 14,022万円 |

| Mさんの試算例(夫死亡後の収入) | |
|------------------|--|
| 遺族年金・老齢年金(おおよそ) | 6,700万円 |
| 妻の収入 | $100 \text{万円} \times 27 \text{年} = 2,700 \text{万円}$ |
| 死亡退職金 | 500万円 |
| 現在の貯蓄 | 600万円 |
| 収入合計 | 10,500万円 |

| | |
|-----------|---------|
| 支出合計-収入合計 | |
| 必要な死亡保険金 | 3,522万円 |